

若い視点から政策提言へ！

第2回高校生議会を開催しました

○高校生議会とは

選挙年齢の引き下げにより、政治や選挙が身近なものになった高校生に、議会活動を体験してもらい、地方自治への関心を高めてもらうとともに、高校生の視点から広くまちづくりについての意見を聴き協議する機会を設けるものです。

質問、回答という形式的な議会の形ではなく、高校生からの質問内容について、ともに協議し、政策提言にまとめることを目的としています。

今回は5つのテーマについて、知立市内の知立高校、知立東高校の生徒17名に参加してもらい、令和3年に続き、令和4年12月27日に開催しました。



○協議する委員会の設置

- 1 LGBT検討委員会
テーマ：LGBTについて
- 2 選挙検討委員会
テーマ：選挙の投票率向上について
- 3 税金検討委員会
テーマ：税金（ふるさと納税）について
- 4 知立市の開発検討委員会
テーマ：知立駅付近とその他の地域の開発について
- 5 多文化共生検討委員会
テーマ：外国人との共生について



LGBT検討委員会

教員、保護者の意識改革が必要と考え、学校のトイレの個室化や多目的トイレの増設の提案がありました。



選挙検討委員会

若者の投票率向上に着目し、海外の事例も参考に、中学2年生から高校2年生における模擬選挙の実施の提案がありました。



税金検討委員会

ふるさと納税に着目し、もっと知立市への納税を増やすには、知名度向上が必要との提案がありました。



知立市の開発検討委員会

駅前の活用に着目し、四季を感じられ、インスタ映えスポットの設置を求める提案がありました。



多文化共生検討委員会

外国人との共生に着目し、巡回日本語教室の開催など、コミュニケーションの重要性について提案がありました。



○高校生議会の一日の流れ



- | | |
|-------------------|--------------------|
| 14時00分 | 議長あいさつ
市長激励あいさつ |
| 14時15分 | 本会議(前半) |
| 14時30分
～15時40分 | 委員会 |
| 15時50分 | 本会議(後半) |
| 16時20分 | 副議長講評、記念撮影 |

○参加した生徒の感想 (一部抜粋)

- ・ 普段議場で話すことは全く無かったのでとても良い機会になりました。議員の方がとても丁寧にまとめてくださり、初めてで不安もありましたが自分の意見をしっかりと伝えることができました。
- ・ 議会で提言されたことが、1つでも多く実現されると嬉しいと思います。
- ・ 普段気にした事もなかったことが多くあり、これから社会に出ていくためには自分の市のことを考えていくのは大切であると感じました。また、高校在学中に何か知立市のためにできることがあればしていきたいと思います。